

【訂正例】

●署名・押印・印字の訂正方法について

【奨学生情報】

保証区分：人的保証
 印字氏名
 奨学生：奨学 太郎
 連帯保証人：奨学 一郎
 保証人：奨学 五郎

【訂正内容】

- (Q1) 奨学生本人に改氏名があった場合のように訂正すればよいでしょうか。
- (Q2) 連帯保証人欄に誤って「奨学春子」が署名・押印してしまいました。どのように訂正すればよいでしょうか。
- (Q3) 連帯保証人・保証人の押印が不鮮明になったり、朱肉がにじんで文字がつぶれてしまいました。またその印と押印し直した印が重なってしまいました。どのように訂正すればよいでしょうか。
- (Q4) 保証人の印字住所と印鑑登録証明書の住所が異なってしまいました。どのように訂正すればよいでしょうか。
- (Q5) 保証人欄に誤って別人(機構一男)が署名してしまいました。印字されている本来の保証人とは姓が同じです。どのように訂正すればよいでしょうか。

Q1の訂正方法

- ・返還誓約書に印字されている訂正する部分を二重線で削除し、正しい氏名を記入してください。
- ・改氏名後(訂正後)の氏名で署名してください。
- ・「改氏名届(所定の用紙)」を学校から受け取り、記入後に学校に提出してください。
- ※改氏名・フリガナ訂正は、届出金融機関で振込口座の改氏名・訂正の手続きも必要になり、同時に行わない場合は氏名不一致で振込ができない場合がありますので注意が必要です。

返 還 誓 約 書
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

印 鑑 取 扱 法 則
 朱 肉 印 鑑
 は 必 要 あり
 ませ ません

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
 私は、独立行政法人日本学生支援機構学貸与金を下記のとおりに借用いたします。
 つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸与金は、第一種奨学金(無利息)であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 4年 4月 1日

信用金額	¥ 2 4 4 8 0 0 0
------	-----------------

奨学生 本人	奨学生番号 622-04-000000	CD 7 001	採用種別 予約
	在学 日本学生支援大学		
	住所 〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1		
	電話番号 03-1111-1111		携帯電話番号 090-0000-0000
	氏名 (奨学 太郎) フリガナ ショウガ タロウ 署名 奨学 太郎		
平成 15年 11月 11日生 性別 男			
貸与期間 2022年 4月 ~ 2026年 2月		貸与月数 48月	貸与月額 51000円
		貸与総計 2448000円	

返 還 誓 約 書
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

【第一種人的保証】

印 鑑 取 扱 法 則
 朱 肉 印 鑑
 は 必 要 あり
 ませ ません

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿
 私は、独立行政法人日本学生支援機構学貸与金を下記のとおりに借用いたします。
 つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸与金は、第一種奨学金(無利息)であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 4年 4月 1日

信用金額	¥ 2 4 4 8 0 0 0
------	-----------------

奨学生 本人	奨学生番号 622-04-000000	CD 7 001	採用種別 予約
	在学 日本学生支援大学		
	住所 〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1		
	電話番号 03-1111-1111		携帯電話番号 090-0000-0000
	氏名 (奨学 太郎)市谷 太郎 フリガナ ショウガ タロウ イチガヤ タロウ 署名 市谷 太郎		
平成 15年 11月 11日生 性別 男			
貸与期間		貸与月数	貸与月額
		貸与総計	

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（所得が所得に応じて算出された割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。
 ※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【提出用】

※本人が未成年者（20才未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び債務の放棄等を承認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年後見人が同様に署名してください。

連帯保証人	住所 〒 162-8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-0000-0000 携帯電話番号 090-0000-9999	氏名 (奨学 一郎)	実印 (奨学 一郎)
親権者	父 奨学 一郎	昭和 51 年 2 月 2 日生	勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-0000-1111
保証人	住所 〒 162-8431 東京都目黒区駒場4-5-29 機構ビル203	電話番号 03-0000-9999 携帯電話番号 090-9999-1234	氏名 (奨学 五郎)	実印 (奨学 五郎)
親権者	祖父 奨学 五郎	昭和 30 年 4 月 25 日生	勤務先 (有) 奨学商店	電話番号 03-1234-0000
住所	*****			印不要
電話番号	*****			***
氏名	*****			***
親権者	** 年 ** 月 ** 日生			***
住所	*****			***
電話番号	*****			***
氏名	*****			***
親権者	** 年 ** 月 ** 日生			***

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・保証人の「返還保証書」（コピー不可）及び「資産等に関する証明書類」（コピー可）

学校番号	101900
区分	00
学部学科	2006
学籍 No.	123456

『返還誓約書記載事項訂正届』（所定の用紙）は学校で受け取り、必ず返還誓約書と一緒に提出してください。

選任していた人物によって返還誓約書を提出することが困難になった場合は、提出期限までに直ちに学校へ申し出てください。

Q2の訂正方法

- 【署名の訂正】
- ・二重線で削除し、訂正・変更後の人物が押印欄に押印した印（実印）を訂正印として二重線の上に押印してください。
 - ・署名可能な欄内に再度署名してください。
 - ①の箇所に署名が困難でしたら②③の順で署名可能な箇所に再度署名してください。
- 【押印の訂正】
- ・誤って署名した人物の印を二重線で削除し、その直近で、かつ、当該者欄内に訂正・変更した人物の印（実印）を押印してください。

Q3の訂正方法

- ・いずれも二重線で削除し、その直近で、かつ、当該者欄内に押印してください。

Q4の訂正方法

- 【印字の訂正】
- ・返還誓約書に印字されている住所を二重線で削除し、押印欄に押印した印（実印）を訂正印として二重線の上に押印し、印鑑登録証明書記載の住所を当該者が記入してください。正しい情報を登録するため、「返還誓約書記載事項訂正届」（所定の用紙）にも必要事項を記入し、返還誓約書に添付してください。

Q5の訂正方法

- ・姓が同じでも署名の訂正は全て訂正してください。
- ・以下の例は誤った訂正例です。具体的には署名が名前の部分しか訂正されていません。また、訂正後の人物が訂正印を押すべきところ、訂正前の人物が訂正印を押しています。

